

一小ほうかごキッズ【国立市】

活動場所	学校内	学校外	■主な活動場所 国立第一小学校の校庭
	○		
開催日数	65日/年間		■開催日 火曜日・木曜日 放課後～夏 16:30 ～冬 16:15
参加人数	110人/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型	■参加対象 国立第一小学校の学区内在住の小学生
	○	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム	■申込み手続き HPや学校を通じて配布される申込書による
	○	-	
学童クラブとの連携	一体型	連携型	
	○	-	

活動紹介

- 例年は、校庭や体育館、雨天・荒天時には教室で実施していましたが、令和4年度は令和2年度より引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響のため、教室実施は中止とし、校庭実施のみ、雨天・荒天時には事業中止となりました。
- 校庭では主に、鬼ごっこやボール遊び、縄跳び等、体を動かして、自由に子どもたちは遊んでいます。
- 平成29年度より引き続き、夏休みも自由に遊べる子どもたちの居場所として実施しました。
- スタッフは、見守り、受付、ケガの手当などを担っています。
- 7月から、市内にある東京女子体育大学の学生を派遣し、遊びの指導をしてもらいました。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 スタッフは公募。
- 配置人数 スタッフは原則7人体制。
- 運営体制 コーディネーターを中心に、市・学校と調整し、運営しています。

国立市の取組

- 全教室数 8教室
- 事業目的
子どもたちが安全に、安心して遊べ、健やかに過ごすことができる居場所を作ることがをめざしています。
- 事業の成果等
地域や学校の協力の下、子どもたちの居場所の一つとして定着しています。